

大河内遺跡 稲穂遺跡 下坂遺跡

～一般国道374号（美作岡山道路）道路改築に伴う発掘調査2～

大河内遺跡

縄文時代草創期の神子柴型石斧、有茎尖頭器などの石器類やサヌカイトの剥片が大量に出土。中・四国地方を代表する石器製作遺跡として注目される。弥生時代前期末～中期初頭の土壙墓、弥生時代中期後葉を中心とする集落や土壙墓群も検出。

稲穂遺跡

奈良時代末～平安時代初頭の掘立柱建物群を検出、倉庫を伴う官衙関連の施設。

下坂遺跡

古墳時代後期の製鉄遺跡、製鉄炉3基と横口付製炭窯1基を検出。



大河内遺跡 縄文時代草創期の石器



大河内遺跡 石器剥片



大河内遺跡 弥生中期後葉の一括土器



下坂遺跡 製鉄炉1



下坂遺跡 横口付製炭窯